



議会だより編集委員会（1月27日）



# しもつけ Shimotsuke-City 市議会だより

## 第4回定例会

3億1829万円を追加補正（一般会計）	.....	P 2
常任委員会審査報告	.....	P 5
市政をたず 一般質問	.....	P 7
臨時会	.....	P13
<hr/>		
公園紹介	.....	P16

NO. 31

平成26年2月15日発行

発行：栃木県下野市議会

編集：議会だより編集委員会

ホームページ：<http://www.city.shimotsuke.lg.jp>

E-mail：[gikai@city.shimotsuke.lg.jp](mailto:gikai@city.shimotsuke.lg.jp)



平成25年第4回

# 下野市議会定例会

12月4日～12月18日(15日間)



平成25年度一般会計

## 3億1829万円を追加補正

平成25年第4回定例会は、12月4日から12月18日までの15日間の会期で開催されました。市長より、平成25年度補正予算案4件、条例の制定・一部改正案14件及びその他の議案8件の計26件が提出され、各常任委員会による慎重審査を経た後、本会議で採決した結果、すべて原案のと

おり可決されました。また、請願・陳情採択による意見書案2件が提出され、可決されました。一般質問では11人の議員がそれぞれ市の対応や考え方を問いただしました。

平成25年度一般会計及び3特別会計の補正予算案が提出され、それぞれ可決されました。一般会計の歳出では、細谷小学校の屋内運動場改修事業

費の追加や医療費増に伴う妊産婦医療費助成等扶助費の追加、生活保護費の追加、道路整備事業等の確定に伴う追加が増額の主なものとなります。

■平成25年度各会計補正予算

(単位：千円)

会 計 名	補 正 額	補正後の予算額	
一般会計	3億1829万5	223億5877万0	
特別会計	国民健康保険	△1937万5	56億6910万9
	公共下水道事業	520万0	18億5780万1
	農業集落排水事業	165万0	4億3323万3

日	内容
12月4日	本会議【開会】 (議案の説明)
5日	本会議 (一般質問)
6日	本会議 (一般質問)
9日	本会議 (議案の質疑、 委員会付託)
10日	総務常任委員会 (付託案件審査)
11日	経済建設常任委員会 (付託案件審査)
12日	教育福祉常任委員会 (付託案件審査)
18日	本会議【閉会】 (委員長報告、 表決)



## 下野市こども通園センター設置条例の制定

下野市こども通園センター「けやき」の施設完成に伴い、利用定員、利用時間等を定めました。この施設では、障がいのある児童に対し、児童福祉法第6条の2第2項に規定する日常生活での基本的な動作の指導や集団生活への適応訓練などを行います。

## 下野市職員の給与に関する条例の一部改正

55歳を超える市職員の給与水準の上昇を抑えることを目的とした国の人事院勧告に伴い、条例の一部を改正しました。

## 下野市税条例の一部改正・下野市国民健康保険税条例の一部改正

地方税法の一部を改正する法律の公布に伴い、個人市民税の公的年金からの特別徴収について徴収額を平準化、また、金融所得課税の一体化により上場株式等にかかる配当所得の分離課税に特定公社債利子を追加するなど、条例の一部を改正しました。

## 下野市自転車駐車場における指定管理者の指定

市内のJR3駅に隣接する自転車駐車場について、公益社団法人下野市シルバー人材センターを指定管理者に指定しました（指定期間：平成26年4月1日～平成29年3月31日）。

## 新市建設計画の変更

合併特例債の発行期間が延長されたことに伴い、平成17年1月に策定された新市建設計画の一部を変更するため、議決しました。

主な変更点として、平成27年度までとなっていた合併特例債の発行期間が平成32年度まで延長されたため、財政計画を5年分追加しました。

## 市道路線の認定

文教二丁目・石橋・柴にある3路線、幅員5～6m、総延長506.5mを市道に認定しました。

## 市道路線の変更

市道1-6号線(石橋地区)の一部が県道下野鹿沼線に移管されるため市道路線の変更を議決しました。

次のものは、地方税法の一部を改正する法律の公布に伴い延滞金等の割合が引下げとなることから、条例の一部を改正しました。

- 下野市税外収入金に係る督促手数料及び延滞金徴収に関する条例の一部改正
- 下野市後期高齢者医療に関する条例の一部改正
- 下野市介護保険条例の一部改正
- 下野市道路占用料徴収条例の一部改正
- 下野市公共下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正

次のものは、消費税率及び地方消費税率が改定されることに伴い、条例の一部を改正しました。

- 下野市行政財産使用料条例の一部改正
- 道の駅しもつけ設置及び管理に関する条例の一部改正
- 下野市都市公園条例の一部改正
- 下野市水道事業給水条例の一部改正
- 下野市下水道条例の一部改正

次のものについて、平成26年4月5日から下都賀郡岩舟町が栃木市に編入合併することに伴い、一部事務組合等を組織する地方公共団体の数の減少及び規約変更の協議をすることを可決しました。

- 栃木県市町村総合事務組合
- 栃木県後期高齢者医療広域連合
- 栃木県南公設地方卸売市場事務組合
- 下都賀地区視聴覚ライブラリー協議会

請願・陳情の審議結果

今定例会では、請願1件、陳情1件が提出され、いずれも付託先の総務常任委員会において審査されました。

審査にあたり、参考人として請願者・陳情者に委員会へ出席をいただき、趣旨の確認や意見を伺いました。

委員会ではいずれも全会一致で採択すべきものと決定され、本会議での採択を経て、国の各関係機関に意見書を提出しました。



■平成25年第4回定例会において審議された請願・陳情  
請願第2号

請願の件名	「容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書」の採択を求める請願
請願の趣旨	容器包装リサイクル法が、上位法である循環型社会形成推進基本法の3R*の優先順位に反しリサイクル優先に偏っているため、法改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める。
紹介議員	磯辺香代 村尾光子
付託常任委員会	総務常任委員会
審査結果	採択

陳情第5号

陳情の件名	新聞購読料への消費税軽減税率適用を求める陳情
陳情の趣旨	活字離れが進む中、消費税増税により新聞離れが懸念される。先進国の大半が「民主主義を支える公共財」として新聞等に対し軽減税率を導入しており、知識への課税を最低限とする趣旨のもと、新聞購読料への消費税軽減税率適用を求める。
付託常任委員会	総務常任委員会
審査結果	採択

平成25年第4回定例会審議結果及び議員賛否状況

○…賛成 ●…反対 欠…欠席

議案番号等	付 議 事 件	表決結果	大島	高橋	石田	吉田	小谷	須藤	秋山	塚原	若林	野田	高山	岩永	目黒	磯辺	松本	岡本	伊澤	大島	倉井	村尾
			昌弘	芳市	陽一	聡	野晴夫	幸男	良子	稔	善一	利夫	博美	民雄	香代	賢一	鉄男	剛	将良	賢一	光子	
議案67号	一般会計補正予算(第5号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案68号	国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案69号	公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案70号	農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案71号	下野市子ども通園センター設置条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案72号	下野市職員の給与に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案73号	下野市税条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案74号	下野市国民健康保険条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案75号	下野市税外収入金に係る督促手数料及び延滞金徴収に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案76号	下野市後期高齢者医療に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案77号	下野市介護保険条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案78号	下野市道路占用料徴収条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案79号	下野市公共下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案80号	下野市行政財産使用料条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案81号	道の駅しつけ設置及び管理に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案82号	下野市都市公園条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案83号	下野市水道事業給水条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案84号	下野市下水道条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案85号	下野市自転車駐車場における指定管理者の指定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案86号	新市建設計画の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案87号	栃木県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び栃木県市町村総合事務組合規約の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案88号	栃木県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少及び栃木県後期高齢者医療広域連合規約の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案89号	栃木県南公設地方卸売市場事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び栃木県南公設地方卸売市場事務組合規約の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案90号	下都賀地区視聴覚ライブラリー協議会を設ける地方公共団体の数の減少及び下都賀地区視聴覚ライブラリー協議会規約の一部変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案91号	市道路線の認定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案92号	市道路線の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願2号	「容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書」の採択を求める請願	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情5号	新聞購読料への消費税軽減税率適用を求める陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議7号	容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書(案)の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議8号	新聞購読料への消費税軽減税率適用を求める意見書(案)の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

# 常任委員報告

総務

## 住宅・土地統計調査費について

**問** 空き家について、この調査では把握できないとのことであり、今後実態調査をする必要があると考えるが。

**答** 関係する課が複数に及ぶため、先進事例を参考にしつつ、庁内会議を組織し調査を検討する。



総務常任委員会

建設

## 担い手総合対策支援事業について

**問** 水田経営とちぎモデル条件整備事業の内容について伺う。

**答** 農事組合法人の江川五千石に対する機械購入の支援である。組合員数は17名。県単事業で3分の1以内の補助となり、経営内容

は、水稲67ヘクタールの20%以上を拡大し81ヘクタールを見込み、5年以内に達成する。水稲、飼料用及び米粉用の水稲栽培で、購入対象機種はコンバインである。

総務

## 下野市職員の給与に関する条例の一部改正について

**問** 55歳を超える職員の昇給について、どのように変わるのか。

**答** 官民の給与差を是正する人事院勧告に基づき、昇給額を減ずる。

**問** 人事評価の結果を昇給に反映させるか。

**答** この昇給においては、人事評価の結果は反映しない。



福祉

## 下野市子ども通園センター設置条例の制定について

**問** 利用定員は15名とのことだが、待機者は出ないのか伺う。

**答** 家庭の状況、働いている方や自宅にいる方、また、他の施設を利用している方など複数のケースが考えられる。その中で何日利用するか検討し、1日定員15名と設定した。今後、利用状況により定員の変更ということも検討していく。



下野市子ども通園センター けやき



教育福祉常任委員会現地調査のようす



経済建設常任委員会

経済建設

農業者年金業務委託金について

**問** 本年度の加入状況、並びに年代別人数を伺う。

**答** 本年度加入者は1名で、年代別では90代が41名、80代が284名、70代が196名、60代が83名、50代が62名、40代が16名、30代が20名、20代が2名で合計704名の加入者である。



農業者年金の詳細についてはインターネットでも確認できます。 <http://www.nounen.go.jp/>

総務

自治振興費について

**問** 市民活動支援事業について、減額となっているが、その要因を伺う。

**答** 応募数が少なく、また、補助金の額が限度額に達しなかった団体が多かったため。



対象事業となった「地域安全マップ」作成講座（写真はマップ作成のための野外調査のようす）

教育福祉

保育園事業について

**問** 保育士等処遇改善臨時特例事業の内容を伺う。

**答** 県の安心こども特別対策事業として新しく行う事業である。保育士の人材確保を推進する一環として、保育士の処遇改善に取り組みものである。現在、私立

保育園4園からの申請があり、県に処遇改善計画書を提出し、県の審査を受け、市を通して事業費を配分することになる。

教育福祉

学童保育室整備事業について

**問** 駅西児童館と国分寺小学校の学童保育室とで、どのように人数を振り分けるのか伺う。

**答** 定員は60人ずつで120人である。通学区域や利便性を考慮し、自治会等で区分けしたいと考えており、ただいま調査中である。



国分寺小学校に建設中の学童保育室

# 市政をたたく

## 一般質問

発言者席

第4回定例会では、11人の議員が市政に対し、一般質問を行いました。質問と答弁の内容を要約して掲載します。なお、紙面の都合により、掲載は1人につき1項目とし、ほかの質問事項は項目のみ掲載しております。

一般質問の動画をインターネット配信しています。市ホームページ (<http://www.city.shimotsuke.lg.jp/>) 内の下野市議会のページよりご覧ください。

### 吉田 聡 議員

1. これからのまちづくりについて
2. 商工振興策について



**問** 第3次総合計画に向けた課題は

**答** 少子高齢化への対応と地域経済の活性化

**問** 26年度から第3次総合計画の議論が始まる。新市から脱却し自立するためにも、次の10年を見据え次期総合計画を策定しなければならぬ。将来に向けた課題を伺う。

**答** 市長 課題の1点目は少子化の

進行と<sup>※</sup>2025年問題への対応が挙げられる。医

療費の増大や税収の伸び悩みなど、人口構成の変化が行財政にどのような影響を与えるかを検証することが不可欠である。

2点目は公共施設等の老朽化と維持更新費用の増大である。旧町単位で整備した多くの施設が急速に老朽化することが予想されるため、将来を見据えた維持保全計画の策

定が必要である。3点目は地域経済の活性化、雇用創出等に取り組むことが必要である。具体的には企業立地の促進、中小企業対策、農産物等のブランド化に取り組んでいきたい。

以上のような諸課題に果敢に取り組み、人や企業に選ばれる自治体を目指していきたい。



平成26年度解体予定の南河内庁舎



## 大島昌弘 議員

1. 下野市産アユのブランド推進について
2. 図書館の管理運営について



## 小谷野晴夫 議員

1. 子育て支援策の拡充について
2. 請願の対応について
3. 小山広域保健衛生組合の訴訟問題について



### 問 こども医療費の現物給付年齢の引き上げについて

**答** 条件が整い次第、平成26年度の早い段階から実施

**問** 2人目、3人目の子どもを産み育てていただくためには、こども医療費における現物給付の年齢の引き上げが必要である。県内26市町のうち、11の市町で市町単独で現物給付の年齢の拡充がされている。市として、子育てに力を入れていることを、市民にアピールするためには、現

**答** 市給付の年齢拡充を早急に行うべきである。

満の未就学児までを現物給付拡大を試算すると、財政負担額は年間約1千万円となるが、医療機関及び関係機関等との調整を踏まえた上で、条件が整い次第平成26年度の早い段階から実施してまいりたい。

物給付の年齢拡充を早急に行うべきである。

**答** 市長 市として助成制度を、平成21年4月から他市に先駆け、中学3年生までの無料化を拡大した。3歳未満は現物給付、3歳以上中学3年生までを償還払いの方式で実施している。議員提案の、市単独で6歳未

### 問 下野市産アユのブランド推進について

**答** アユのイベントの開催をする

**問** 栃木県漁業協同組合連合会のアユ種苗生産施設が建設され、現在最終調整を行っている。この施設において栃木県のアユの90%、1000万尾を生産するということは下野市において大きなブランド力を持つことになるのではないか。市民と一緒にブランドを発信する

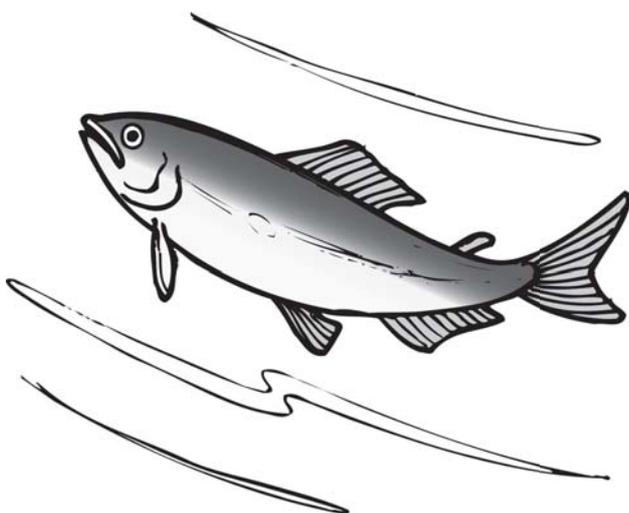
**答** 市長 栃木県漁業協同組合連合会と

ユ料理講習会ほか、産業祭でアユ販売の実施。今後整備予定の(仮)三王山公園において、子どもたちを中心としたアユの生態教室やアユのつかみ取り、アユにかかわるイベントの開催、そして市内飲食店においてもアユの活用を進め、市民の皆様

ための考えを伺う。

ユ料理講習会ほか、産業祭でアユ販売の実施。今後整備予定の(仮)三王山公園において、子どもたちを中心としたアユの生態教室やアユのつかみ取り、アユにかかわるイベントの開催、そして市内飲食店においてもアユの活用を進め、市民の皆様

ユ料理講習会ほか、産業祭でアユ販売の実施。今後整備予定の(仮)三王山公園において、子どもたちを中心としたアユの生態教室やアユのつかみ取り、アユにかかわるイベントの開催、そして市内飲食店においてもアユの活用を進め、市民の皆様



## 岡本鉄男 議員



1. 哲学の道整備について
2. 下野市のスポーツ施設整備について
3. 新庁舎建設に伴う周辺地区の道路整備及び下水道整備計画について



お金を要求されても、あわてずに、詐欺を疑いましょう！

## 塚原良子 議員



1. 「空き家等の適正な管理方針」は作成されたか
2. 振り込み詐欺等 高齢者の被害防止対策について

## 問 振り込み詐欺等 高齢者の被害防止対策を

**答** 警察や民生委員児童委員と連携して取り組む

**問** 24年度及び25年度の詐欺事件の件数、顕著な例を伺う。今後の高齢者の被害防止の効果的な取り組みは。

**答** 市長 顕著な被害事例は2件。1件は500万円、ほか1件は150万円、いずれも息子の名をかたつての被害である。今後の活動は警察と連動して高齢者率

**問** の高い地区に特殊詐欺被害防止の内容を記した年賀状を送る。ほか、民生児童委員と連携して高齢者への注意喚起をする。

**答** 市長 身近に相談できる人を多くつくること。民生委員と意見交換しながら地域のお年寄りを守っていききたい。

**問** 相談は専門性が必ず要。担当職員及び健康福祉部職員の県主催「消費生活専門講座」への参加状況は。

**答** 市長 身近に相談できる人を多くつくること。民生委員と意見交換しながら地域のお年寄りを守っていききたい。

## 問 新庁舎建設に伴う周辺施設整備計画は

**答** 開庁までに周辺道路・下水道整備に努める

**問** 新庁舎建設に伴う周辺道路と下水道整備状況など今日までの進捗と今後の完成までの工程について伺う。

**答** 市長 石橋の文教通りから下野・壬生線及び市道1-7号線までは平成25年12月21日に開通し、この先の市道1-8号線及び現国分寺庁舎までの工程に

ついては、地元説明会や現地調査を実施し平成26年度から本格的に事業に着手したい。また、市道5093号線は片側歩道つきの幅員9.5メートルに、市道5032号線は幅員6メートルから10.5メートルに現在整備中である。市道5090号線及び5130号線について

は、拡幅の予定はない。新庁舎周辺の根井、祇園町地区の下水道整備については現在笹原地区から布設工事を実施しており、新庁舎周辺は平成25年度内に整備完了する。その後関根井地区、祇園町地区へと整備を進め、この地区の工事完了を平成33年度と予測している。



新たに整備された道路（新庁舎建設現場付近）

一般質問



## 野田善一 議員

### 1. 教育委員会制度について

**問** 子どもたちの個性を伸ばし、教養を高め、生きる力を大きく育んでいくために、よき社会人として立派に成長していくために、さらには豊かで平和な社会を構築し、ひとがひととして尊重される社会の実現のために、教育の果たす役割は大だ。しかしながら、教育現場ではさまざまな

**問** 問題が起きているのも事実。教育委員会制度の抜本改革が俎上にのぼっているが、

**答** 教育長 機能不全の教育委員会もあるやに聞いているが、本市は十分に果たしている。出前教育委員会を設け、問題が起きたときは、

**問** 教育委員会制度について

**答** 広く市民の意見を聴取



出馬表明する広瀬市長

## 秋山幸男 議員

1. 下野市総合計画(後期)について
2. 全国健康福祉祭 2014 栃木大会について
3. スポーツ振興について
4. 市長選出馬について



## 問 広瀬市長 3選出馬は

**答** 市政運営のかじ取りを担わせていただきたい

**問** 市長就任後、合併特例債の活用が

責任を持って26年度の予算編成に取り組み、市長選に出馬し市民の審判を受けてしかるべきと思う。再選に向けて胸中を

も着実に推進する必要がある、実現に向けてまだ道半ばでさまざまな課題が山積している。市民にとって満足感と幸せを感じ住んでよかった、今後もちづつを推進していくことが、私の使命であると考える。引き続き市政運営のかじ取りを担わせていただきたい。

あったとはいえ、中学3年生までの医療費の無料化、学童保育を6年生まで充実、がん検診の無料化を実現し、繰り上げ償還を含め40億の借金を返済するなど、さまざまな成果、実績を残した。総合計画後期における新規重点施策実現のために、

**答** 市長 スポーツ活動拠点、(仮)三王山公園等の整備や、将来の維持管理コスト低減等を目指して、計画的な橋梁や道路等の修繕など

も着実に推進する必要がある、実現に向けてまだ道半ばでさまざまな課題が山積している。市民にとって満足感と幸せを感じ住んでよかった、今後もちづつを推進していくことが、私の使命であると考える。引き続き市政運営のかじ取りを担わせていただきたい。



出前教育委員会のようす

## 須藤 勇 議員

1. 石橋病院移転に関する地区整備計画について
2. 横塚古墳跡地 発掘調査について



これらの歴史的経過を記録した記念碑を残すべきと思うが市長に伺う。

これら歴史的経過を記録した記念碑を残すべきと思うが市長に伺う。

これらの歴史的経過を記録した記念碑を残すべきと思うが市長に伺う。



旧石橋中学校グラウンド 発掘現場

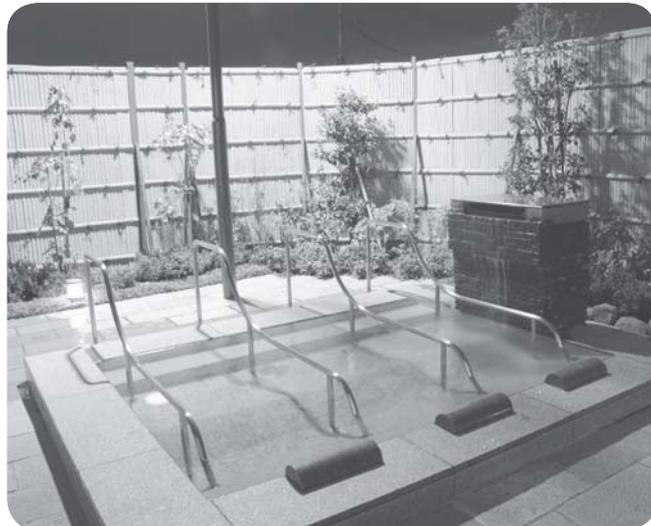
### 問 旧石中跡地の歴史的経緯の記念碑設置

答 譲渡先である友志会と話し合う

問 旧石中跡地は今後医療法人友志会の私有地となる。ここは横塚古墳跡地であり、愛宕神社があった、時の流れで自衛隊が駐屯地として使用し、その後中学校が建設された歴史的経過のある土地である。

答 市長 横塚古墳は明治41年に最初の調査が行われ、その際出土した資料の多くが国立博物館に所蔵されている。戦時中、石室は陸軍の弾薬庫として使用されていた。この古墳は6世紀後半に築造された石橋地区を代表する前方後円墳であり、約1300年前の人々が築いたモニュ

メントである。古墳や史跡の多い地域は農業生産性が高く居住しやすかったと考えられている。そのような文化財を顕彰する記念碑も考えられるが、古墳の存在した経緯や石橋中学校があった経過などもあわせて解説板の設置について友志会と話し合っていく。



ゆうゆう館の露天風呂（寝湯）

## 磯辺香代 議員

1. 福祉3館はこれからどうなるのか
2. 子どもたちをネットトラブル、ネット依存から守るための対策を



### 問 福祉3館はこれからどうなるのか

答 各館の機能を特化し、経営を改善する

問 温水プールの復旧工事、露天風呂の増築と、福祉3館は、各館の特徴を生かした活用へとかじが切られている。行革の対象である温浴施設の存廃を含め3館の今後について伺う。

答 市長 ふれあい館は通年型温水プールを核に、整備予定の(仮)三王山公園、道の駅と連携を図り、若者層、家族層をターゲットにした健康フィットネス施設として特化する。さらに館は中高年をターゲットに医療機関と連携した成人病予防を主な目的としたメデイカルトレーニング施設とした。温浴施設は平成26年度中に廃止する。ゆうゆう館は温浴機能を充実さ

問 市長 ふれあい館は通年型温水プールを核に、整備予定の(仮)三王山公園、道の駅と連携を図り、若者層、家族層をターゲットにした健康フィットネス施設として特化する。さらに館は中高年をターゲットに医療機関と連携した成人病予防を主な目的としたメデイカルトレーニング施設とした。温浴施設は平成26年度中に廃止する。ゆうゆう館は温浴機能を充実さ

問 3館の特化が進むと、乗継料金制度の「おでかけ号」は料金面での不公平が際立つ。

答 市長 契約改定時に市内統一料金で利用できるようにしたい。

問 市長 ふれあい館は通年型温水プールを核に、整備予定の(仮)三王山公園、道の駅と連携を図り、若者層、家族層をターゲットにした健康フィットネス施設として特化する。さらに館は中高年をターゲットに医療機関と連携した成人病予防を主な目的としたメデイカルトレーニング施設とした。温浴施設は平成26年度中に廃止する。ゆうゆう館は温浴機能を充実さ

問 3館の特化が進むと、乗継料金制度の「おでかけ号」は料金面での不公平が際立つ。

答 市長 契約改定時に市内統一料金で利用できるようにしたい。

## 村尾光子 議員



1. 夜間休日急患センターの利便性を高められたい
2. 図書館運営の点検・評価はどのようになされているのか



道路名をわかりやすく

### 問 夜間休日急患センターの利便性の向上を

答 自治医大附属病院等関係者と検討を始めた

問 小山広域保健衛生組合が運営する夜間休日急患センターの利用者には、下野市民・上三川町民の割合は非常に低く、自治医大附属病院救命救急センターの利用者が多い。

2年後の新しい小山市民病院に移転に伴い、併設されている夜間休日急患センターもさらに遠くなり、

利用しにくくなる。

夜間休日急患センター

の利便性を高めるため、自治医大附属病院と連携して、自治医大に隣接しての夜間休日急患センターを開設できないか。

市長 市民が安心して救急医療を受診できる体制構築を目的に、小山地区医師会、小山歯科医師会、自治医大

附属病院、小金井中央病院、石橋総合病院、県・2市2町の行政担当者、市民代表で構成する仮称「下野地区休日夜間急患センター」のあり方検討会議」を設置し、上三川町を含めた小山地区北部の救急医療体制について検討を始めた。この検討結果は小山地区救急医療対策協議会で協議する。

### 問 市道の路線名に通称名を

答 十分配慮しながら研究していきたい

問 本市の路線名を覚えやすいように、道路法の規定に基づく数字による路線名に、通称の路線名を名づけて、わかりやすい道路名にしてはどうか。

また、起点・終点に通称名の道路標識を設置して、市内の道路案内にしてはと思うが考えを伺う。

答 市長 覚えやすく親しみやすい通称の路線名をつけることは、地域の活性化にもつながると思う。

1、2級の幹線道路について市民の皆様のご理解、ご協力を得ながら、地域ゆかりの名称、史跡、観光地、施設等を愛称とする道路名について研究したい。

また、通称名の道路標識の設置についても、市内の道路案内等も踏まえ、愛称名とあわせて研究していきたい。



新小山市民病院の建物北西部に開設されている小山地区夜間休日急患センター

平成25年第3回・平成26年第1回

# 下野市議会臨時会

11月20日・1月23日

平成25年第3回臨時会が、11月20日に1日間の会期で開催され、市長提案により、報告案件1件、平成25年度補正予算案1件が提出されました。

また、平成26年第1回臨時会が、1月23日に1日間の会期で開催され、市長提案により、変更契約の締結2件が提出されました。

両日とも、内容の説明や質疑が行われた後、即日採決され、原案のとおり可決されました。

## 平成25年第3回

今回の一般会計補正予算は、新庁舎建設事業において、事業の執行に要する期間、事業費総額、年度ごとの支出予定額を定め、各年度における事業費を明らかにしました（債務負担行為を廃止し継続費を設定）。

なお、期間は平成25年度、事業費総額は45億8910万円となります。

## 専決処分の報告

市道の管理瑕疵等による事故に係る損害賠償額の決定及び和解について専決処分したものの報告を受けました。

## 平成26年第1回

工事変更請負契約の締結についての2件については、平成25年第2回下野市議会臨時会において議決した工事

(単位：円)

### 工事変更請負契約の内容

工事名	変更額	変更後の金額
古山小学校屋内運動場改築(建築)工事	825万3000	3億2692万8000
石橋小学校屋内運動場改築(建築)工事	1275万7500	3億2586万7500

事請負契約について、労務単価の改正等により請負金額が増額となるため、下野市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、それぞれ議会の議決を求めます。

## 臨時会審議結果及び議員賛否状況

○…賛成 ●…反対 欠…欠席

議案番号	付議事件	表決結果	大島 昌弘	高橋 芳市	石田 陽一	吉田 聡	小谷野 晴夫	須藤 勇	秋山 幸男	塚原 良子	若林 稔	野田 善一	高山 利夫	岩永 博美	目黒 民雄	磯辺 香代	松本 賢一	岡本 鉄男	伊澤 剛	大島 将良	倉井 賢一	村尾 光子
平成25年第3回																						
議案66号	一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	●
平成26年第1回																						
議案1号	工事変更契約の締結について(古山小)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案2号	工事変更契約の締結について(石橋小)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

### 市議会本会議の会議録が検索できます

①ホームページで閲覧(市ホームページからも入れます)  
会議録検索システム

<http://www.kaigiroku.net/kensaku/shimotsuke/shimotsuke.html>

②市内3図書館で冊子を閲覧  
・南河内図書館・石橋図書館・国分寺図書館

※会議録作成に時間を要するため、若干遅延する場合がございますが、ご了承願います。

## 第1回定例会

# 2月26日(水)開会予定

詳しい日程は決定次第、市ホームページ  
<http://www.city.shimotsuke.lg.jp>  
でお知らせいたします。

# 議会報告会を開催しました



11月9日、国分寺公民館大ホールにて、市議会として初めて議会報告会を開催しました。

26名の方にご参加いただき、第3回定例会の内容を常任委員会ごとに報告いたしました。質疑応答・意見交換時には市民の皆様から大変貴重なたくさんのご意見をいただきました。

今回は初めてということもあり、試行錯誤を重ねながら報告会を開催いたしました。今後、工夫を凝らし、たくさんの方にご参加いただけるような議会報告会となるよう、努めてまいります。

## 行政視察を受けました

### 山形県尾花沢市議会

### さくら市議会

11月18日、山形県尾花沢市議会議会運営委員会の皆様が市役所国分寺庁舎に来庁されました。

視察内容は「議会活性化に係る議会基本条例制定までの流れについて」でありました。秋山副議長が議会改革の経緯や議会基本条例の検討経過などを説明した後、尾花沢市議会の委員から活発な質疑を受けて回答するなど、意見交換を行いました。

また、12月13日、さくら市議会建設経済常任委員会の皆様が生野にある農村レストラン「草庵」を現地視察されました。視察内容は、「開店までの経緯と行政側の支援状況について」でありました。



# 議会の動き

## 11月

- 5日 議員全員協議会
- 6日 全国市議会議長会第193回理事会  
全国市議会議長会第95回評議員会（東京都）
- 9日 議会報告会
- 11日 地方議会活性化シンポジウム
- 11・12日 全国市議会議長会基地協議会  
関東部会総会（東京都昭島市）
- 13日 議会運営委員会  
議員全員協議会
- 14・15日 経済建設常任委員会行政視察  
（岐阜県各務原市・愛知県大府市）
- 18日 教育福祉常任委員会  
山形県尾花沢市議会来庁  
～議会活性化に係る  
議会基本条例制定までの流れについて～
- 18・19日 総務常任委員会行政視察  
（山形県鶴岡市・新潟県村上市）
- 20日 第3回臨時会
- 22日 総務常任委員会  
栃木県市町村総合事務組合議会定例会
- 26日 小山広域保健衛生組合監査
- 27日 議会運営委員会  
議員全員協議会

## 12月

- 4～18日 第4回定例会
- 13日 さくら市現地視察受け入れ  
～農村レストラン「草庵」開店までの  
経緯と行政側の支援状況について～
- 18日 議員全員協議会  
議会だより編集委員会
- 25日 石橋地区消防組合議会

## 1月

- 8日 議会だより編集委員会
- 14日 議会運営委員会
- 23日 第1回臨時会  
議員全員協議会  
教育福祉常任委員会
- 27日 議会だより編集委員会
- 30・31日 関東市議会議長会第2回支部長会議  
（埼玉県熊谷市）  
小山広域保健衛生組合議会行政視察  
（兵庫県姫路市）
- 31日 議会だより編集委員会

## 皆様のご要望を 市議会にお知らせください

市議会に要望はありませんか。市民の皆様のご要望等について、市議会へ要望書を提出して議会で話し合ってもらう制度があります。

紹介議員があるものを**請願**といい、紹介議員がないものを**陳情**といいます。

### 請願・陳情の提出のしかた

- ①必ず書面で作成してください。
- ②提出年月日を記載してください。
- ③請願（陳情）者の住所及び氏名を記載し、押印してください。
- ④請願の場合は、1人以上の紹介議員の氏名を本人直筆で記載し、押印してください。（陳情の場合は不要）
- ⑤題名を記載してください。（紹介議員がいる場合は請願、いない場合は陳情としてください）
- ⑥請願（陳情）の要旨及び理由を明記してください。内容は簡潔に、わかりやすく記載してください。
- ⑦資料等（グラフ・表・地図・図面等）があれば添付してください。

請願・陳情は文書にて定例会開会日の14日前までに直接議会事務局までご提出ください。  
ただし、郵送での提出は**不可**とします。

## 目黒民雄議員逝去



目黒民雄議員が、1月4日に逝去されました。76歳。

目黒議員は、平成11年4月に旧国分寺町議会議員に初当選して以来14年9カ月間、総務民生常任委員会委員長等の要職を歴任されるなど、本市の発展に多大な貢献をされました。

謹んで哀悼の意を表するとともに、心よりご冥福をお祈り申し上げます。



# わがまち探検クイズ



国分寺地区にある公園です。  
東山道跡と推定される道路跡が確認された歴史を感じられる公園です。



南河内地区にある公園です。  
グリーンタウン内にあり、動物園で人気者の名前がついています。

石橋地区にある公園です。  
写真の遊具のほかにも、6基の健康遊具が新しく設置されました。



## 議会だよりに関するご意見 ご感想をお聞かせください

ご意見・ご感想は、ホームページ、メール、電話、またはFAXにてお願いします。

答えは14ページに！

次号(第32号)は5月15日に発行します

25年に4回行われた  
定例議会の傍聴者数は  
延べ129名(1回平均約30名)、11月の議会報告会は各戸にちらしを配布し盛況を期待したが来場者26名、議会に対する関心の低さがよくわかる。議場では、年に約100件の議案審議や一般質問が行われているが、大勢の傍聴者に来ていただくことで議場の緊張感が生まれる。

27年度に新庁舎が完成し、最上4階に議場が配置される。傍聴席約50席、親子室も設置予定。議会基本条例には「議会は、市民の傍聴意欲を高めるようつとめなければならない」とある。多くの市民が市政に関心を持ち、議

場が傍聴者で熱気あふれるようになることが議会の責務であり、まちづくりの活性化にもつながっていく。

## 編集後記

市ホームページから、議会議事録、一般質問の動画配信を見ることができるようになる。情報公開として当然の事であり便利にはなったが、できれば議場に足を運んで生の声を聞いていただきたい。

(吉田 聡)

議会だより編集委員会

委員長 大島 昌弘  
副委員長 吉田 聡  
委員 高橋 芳市  
委員 石田 陽一  
委員 須藤 勇  
委員 岩永 博美